



社会新報

(岡山県連合版)

2012年8月1日
(毎月1日発行)

社会民主党全国連合機関紙宣伝局(毎週水発行)
〒100-8909 東京都千代田区永田町1-8-1
Tel.03-3592-7515 1部180円月700円〒160

岡山市北区弓之町5-7 Tel.086-226-1234

発行責任者 武本恒夫

http://www.sdp.or.jp/okayama/index.html e-mail: sdp_okayama@helen.ocn.ne.jp



脱原発10万人集会は、心配していた連日の雨模様も関東地方はウソのような青空の下、開催された。会場の代々木公園に着くまでが一苦役で、渋谷駅八チ公園周辺は人だかりで社民党東京の宣伝カーが出迎えてくれた。会場メインステージにはなかなかたどり着けないほどで、様子は報告できないが、各県原水禁の旗や社民党の旗が次々と流れていった。デモ行進は3方面に別れ、私たちは渋谷・恵比寿方面の約3kmを1時間半掛けて行進、東京の休日は思いのほか道路がすいているのに驚いた。「この雰囲気を感じて岡山に持ち帰ろう」と参加者で確認した(詳細「新報」)。池田・岡本・福島・野崎・矢吹



オスプレイ配備・飛行訓練に 反対し石井知事に要請

党岡山県連合は7月23日、米軍新型輸送機オスプレイの国内配備、飛行訓練に反対し日本政府に申し入れるように石井知事に要請をしました。

学校、病院が標的の
危険な低空飛行訓練

党県連合福島代表ら3役は、知事が所要で不在のため危機管理課・角田保彦管理監に「オスプレイはこれまで60回にも及び事故を起している危険な飛行機で、このようなものが低空150mでの飛行は、国民の命すら奪われる危険がある。これまでの山間地の訓練飛行ルートでは学校、病院など比較的大きなものが訓練目標になっている」と、この



左側:(手前:武本幹事長) 福島代表 井上副代表

意思を表明し、政府へ申し入れてほしい」と要請しました。岡山県は訓練飛行ルートに「まわらない」と回答。県側からは「全国知事会で安全性など具体的説明を求め、安全性を求めている。これからの十分注視していく」との回答

また、一部に報道された岡山県も飛行訓練ルートに含まれる「ブラウンルート」については「事前の環境レビューには含まれておらず、したがって県への説明はない。いまのところ(訓練飛行ルートにあるとは)受け止めていない」と回答。改めて武本幹事長から「オスプレイの搬入、飛行訓練反対の意思を石井知事自身から県民に安心を發してほ

被爆70周年 非核・平和行進7月21日

今年も暑い日差しの中、7月21日、非核・平和行進で岡山市役所から妹尾公民館まで約10kmを行進しました。出発式には市民・岡山地区



差別が作られていない
原発事故で見えない

「25日付報道(山陽)」
「60年低空米軍想定」
本州、四国、九州で計画する低空飛行訓練を、地上60mでも想定していること。従って、米側が日本政府に提出した文書で分かった。中国山地を横断するルートも使うと見られる。共同通信の取材で同ルートが存在するのことが確認された。7月25日、25日付報道(山陽)「60年低空米軍想定」

年4ヶ月の今も放射能汚染が
行進では「原発事故から1
ない」と訴えられました。
がなくならない限りよくなら
核兵器・原子力核、この2つ
請労働者が職を追われている
もへの見えない差別、東電下
を取り組んでいる。福島の子ど
会・平末豊会長は、「東北3
県を被ばく者と連携、脱原発
をとり組んでいる。福島の子ど
もへの見えない差別、東電下
請労働者が職を追われている
核兵器・原子力核、この2つ
がなくならない限りよくなら
ない」と訴えられました。
行進では「原発事故から1
年4ヶ月の今も放射能汚染が

衆議院選挙カーのお願い

次の衆議院選挙は、これから
の日本のあり方を問う選挙と
なります。生活を守る、な
より平和憲法を問う戦いの前
哨戦となり、必ず勝ち抜かな
ければなりません。家計が苦
しい中ですが、よろしくお願
いします。

年金・女性党員の党費
が変更になります
第11回県連合定期大会で決
定された党費の一部見直しに
ついては、7月以降次の請求
から適用されます。疑問、質
問、意見などあれば説明に出
向きます。支部、個人でも結
構です書記局へ連絡願います

「学」
「ぶべきを学ばない」
原発事故調査報告を
待たず大飯原発再稼
動を決め、「全電源を失って
も炉心損傷は起きない」と大
見得を切る野田政権を批判し
ている(朝日7/25)。東
電「被曝隠し」は、人の命を
命とも思わない、学ぶことを
見失っている社会の深層を示
している▼いま、オスプレイ
を岩国搬入後、安全確認にア
メリカに調査にいくというに
至っては、学ばないではなく
「学ぶこと忘れてる」と言
うしかない▼学ぶことを忘れ
たとき、「人間の被害」は今日
では、これまでの歴史の経
験の比ではない。今一度「い
のちこそ大切」に戻ろう(の

弓之町「時事問題懇話会」
毎月・第3金曜日 18時
7月20日
いずれも同じ場所
社民党県連合会議室